

平成26年度

教育に関する事務の管理及び執行の
状況の点検及び評価に関する報告書

(平成25年度事業対象)

平成26年9月

えびの市教育委員会

1 自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、平成 20 年 4 月から、教育委員会の権限に属する事務についての自己点検・評価制度が導入されました。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即して実施した政策について政策効果をしっかりと把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、政策立案を的確に行うとともに住民に対する説明責任を果たす上で重要なことです。

このような観点から、えびの市教育委員会では、平成 19 年度事業分から毎年度、法の趣旨にのっとり具体的な内容の点検・評価を行っています。

2 具体的な点検・評価の方法

次の 3 つの項目に分類し、シートは、教育委員会の活動及び会議内容について重要度と実現度を組み合わせた表を活用しました。

- ・シート 1・・・教育委員会の活動
(教育委員会の活動及び運営状況等)
- ・シート 2・・・教育委員会が管理・執行する事務
(えびの市教育長に対する事務委任規則により教育長に委任されていない事務)
- ・シート 3・・・教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務
(「平成 25 年度えびの市教育基本方針教育施策」に定めた重点的な施策)

3 重要度の考え方

教育委員会が管理・執行する事務については、えびの市教育長に対する事務委任規則に列記されている教育長に委任されていない事務であるため、重要度は、すべて「高」としています。

教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、「平成 25 年度えびの市教育基本方針教育施策」に定めた重点的な施策を抽出しているため、重要度は、すべて「高」としています。

4 実現度の考え方

過去の評価等と比較しながら、目標に対して概ね実施できたものは「高」、ほとんどできなかったものは「低」、それ以外を「中」としました。

なお、対象年度に事例がなかったものは記載しませんでした。

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート１（平成２５年度事業）

大項目	中項目	小項目	点検・評価										
1 教育委員会の活動	(1)教育委員会の会議の運営改善	①教育委員会会議の開催回数	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○平成25年度は、16回開催した。（平成24年度は14回） ○毎月の定例会と必要に応じて開催する臨時会で適切に運営できた。
				○									
	②教育委員会会議の運営上の工夫	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度						○				○行事等と教育委員会会議を同日開催したり、会議資料を事前配布したりするなど、効率的な会議運営に配慮した。	
			○										
	(2)教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	①教育委員会会議の傍聴者の状況	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度						○				○会議開催を事前に公表しているが、平成25年度は傍聴者がなかった。
		○											
②議事録の公開、広報・公聴活動の状況	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度						○				○えびの市情報公開条例の規定に基づいて対応しているが、教育委員会会議について、平成25年度は公開請求がなかった。		
		○											
(3)教育委員会と事務局の連携	○教育委員会と事務局の連携	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度						○				○常に連携をとり、市教育行政の推進に努めた。	
		○											
(4)教育委員会と首長の連携	○教育委員会と首長との意見交換会の実施	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○必要に応じて協議・連携を行うとともに、年1回だった市長との意見交換会を年2回（7月、12月）開催とした。また、7月12日には教育関係者交流会を実施した。	
		○											
(5)教育委員の自己研鑽	○研修会への参加状況	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度						○				○市町村教育委員会研究協議会、宮崎県市町村教育委員研究大会、西諸県市町教育委員会連合協議会研修会等に参加した。	
		○											
(6)学校及び教育施設に対する支援・条件整備	①学校訪問	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度			○							○5月13日、14日に市内全小中学校の学校訪問を行った。 ○7月8日に市内小学校の学校訪問を行った。 ○各学校の行事・発表会や市教委主催の報告会では、随時、各委員が出席した。	
			○										
②所管施設訪問	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> →重要度						○				○5月14日に市民図書館、13日に給食センターを訪問した。 ○文化センター・体育施設等の各施設については、随時、各委員が訪問した。 ○5月1日に市内文化施設を視察した。		
		○											

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート2（平成25年度事業）

大項目	中項目	小項目	点検・評価									
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 学校教育又は社会教育に関する基本方針を定めること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○平成26年度えびの市教育基本方針教育施策を決定した。
			○									
	(2) 学校、公民館及び図書館の設置、及び廃止を決定すること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度										○平成25年度は、なかった。
(3) 教科内容及びその取扱いの一般方針を定めること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○各学校の経営方針や教育課程の承認をした。	
		○										
(4) 県費負担教職員の懲戒及び県費負担教職員たる校長の任免、その他の進退について内申すること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○県教委から求めのあった任免等について、内申を行い、適切な人事運営を図った。	
		○										
(5) 県費負担教職員のサービスの監督の一般方針を定めること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度			○							○職員服務規程（平成18年宮崎県教育委員会訓令第2号）及びえびの市立学校管理規則で規定されている。	
		○										
(6) 前2号に定めるもののほか、人事の一般方針を定め及び懲戒を行うこと。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○県費負担教職員の人事については、県教委への内申を適切に行った。 ○懲戒については、市町村立学校職員の懲戒に関する条例（昭和31年宮崎県条例第39号）及び市町村立学校職員の懲戒に関する規則（昭和31年宮崎県人事委員会規則第9号）を準用する。	
		○										
(7) 県費負担教職員以外の校長の任免を行うこと。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度										○平成25年度は、なかった。	
(8) 教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免その他の人事に関すること。	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○第16回教育委員会会議で、平成26年4月1日付け人事異動に関する議案を承認した。	
		○										

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート2（平成25年度事業）

大項目	中項目	小項目	点検・評価
2 教育委員会が管理・執行する事務			
	(9) 学校、公民館、及び図書館の敷地を選定すること。	実現度 ↑ → 重要度	○上江小中学校の施設一体型一貫教育校整備に向けた検討を行った。
	(10) 1件500万以上の工事の計画を算定すること。	実現度 ↑ ○ → 重要度	○加久藤小学校プール改修工事実施 ○相撲場新築工事実施 ○島内古墳覆屋新築工事実施
	(11) 教育委員会規則・告示及び訓令の制定又は改廃を行うこと。	実現度 ↑ ○ → 重要度	○規則制定改廃 7件 ○告示制定改廃 3件 ○訓令制定改廃 2件
	(12) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案の原案を決定すること。	実現度 ↑ ○ → 重要度	○平成25年度予算の各補正、平成26年度当初予算、条例の制定改廃、指定管理者指定等の原案について教育委員会会議で決定した。
	(13) 社会教育委員、奨学生選考委員、文化財保存調査委員及び図書館協議会委員を委嘱すること。	実現度 ↑ ○ → 重要度	○各種委員の選任については、事務局提案のとおり承認した。
	(14) 校長、教員その他の教育関係職員の研修の一般方針を定めること。	実現度 ↑ ○ → 重要度	○平成26年度えびの市教育基本方針教育施策の中で決定した。
	(15) 学齢生徒及び学齢児童の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること。	実現度 ↑ → 重要度	○平成25年度は、なかった。
	(16) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定による点検及び評価に関すること。	実現度 ↑ ○ → 重要度	○平成24年度の点検・評価を行い、議会に報告するとともに市ホームページで公表した。

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成25年度事業）

大項目	中項目	小項目	点検・評価
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	生涯学習	生涯学習推進体制の確立と学習環境の整備	実現度 ↑ →重要度 ○ ○出前講座の情報提供、講師登録制度の充実・生涯学習講座の開設など学習環境の整備を図った。
	(1) えびの市学校教育五つの挑戦	①ふるさと教育・キャリア教育への挑戦	実現度 ↑ →重要度 ○ ○キャリア教育として、市内中学3年生及び2年生の飯野高校での集合学習を実施している。 ○各学校において、地域の伝統芸能等の継承活動が行われている。 ○ALT2名での「英会話科」「英語表現科」の推進
		②学力向上を図る指導への挑戦	実現度 ↑ →重要度 ○ ○一貫教育の推進により市内小中学校の学力の向上が図られた。 ○市内小学校においても実力テストや児童英検を実施し、成果をあげてきた。
		③心の教育への挑戦	実現度 ↑ →重要度 ○ ○各中学校区で一貫教育の更なる推進を図るために体験学習や社会奉仕活動を積極的に取り入れた活動を推進してきた。
		④体育・健康教育への挑戦	実現度 ↑ →重要度 ○ ○真幸中、真幸小、岡元小で県のモデル事業として「体力向上研究推進事業」を導入し、体育・体力向上を図った。 ○食育の推進として各学校の弁当の日を実施してきた。 ○薬物乱用防止教室等を、希望する学校で実施した。
		⑤特色ある学校の創造への挑戦	実現度 ↑ →重要度 ○ ○上江地区学校支援地域本部が、優れた「地域による学校支援活動」として平成25年度文部科学大臣表彰を受けた。 ○県指定モデル事業として平成24・25年度に加久藤地区で幼保小連携・接続推進事業を実施し、公開を行った。 ○平成24年度から学校運営協議会を設置し、学校運営への活用を図った。

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成25年度事業）

大項目	中項目		小項目	点検・評価										
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	学校教育	(2) 学校の説明責任と教師の資質向上		実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○学校運営協議会を活用し、地域への説明責任を果たすよう努めた。 ○各種研修を行ったほか、教育研究センターや各種研究部会の積極的な活動を推進し、教職員の資質向上を図った。 ○スーパーティーチャー制度の実施により教員の指導力・授業力の向上が図られた。
			○											
	(3) 学校施設・設備の整備充実		実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○加久藤小学校プール改修工事を行った。 ○平成26年度実施予定の飯野小学校外壁等改修工事のための設計委託を行った。	
		○												
社会教育	(1) 生涯学習の振興と社会教育の推進	①生涯学習の推進と内容の充実 ア. 家庭教育の充実 イ. 青少年教育の充実 ウ. 成人教育の充実 エ. 高齢者教育の充実 オ. 出前講座の啓発推進	実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○家庭教育学級を小中学校 9 校、保育園・幼稚園 5 園で開設した。 ○若者チャレンジプロジェクト（マイカ）によるイベント実施を支援した。 ○子ども会育成会によるインリーダー研修を行った。 ○学校支援事業として、117 事業の活用があった。 ○生涯学習講座として、パソコン講座を実施した。 ○市民大学と市内 4 地区で女性ふれあい学級を開設した。	
				○										
②社会教育関係団体の活動の充実		実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○社会教育関係団体への運営補助を行い、自主的な活動の推進・育成を図った。		
		○												
③人権・同和教育の推進		実現度 ↑ <table><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> → 重要度						○				○社会教育関係団体の人権講座を開催し、人権・同和教育の推進を図った。 ○集会所事業として人権問題等学習講座を開設し、人権・同和教育の推進を図った。		
		○												

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成25年度事業）

大項目	中項目	小項目	点検・評価
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	(2)生涯スポーツの推進	①スポーツ活動の推進	実現度 ↑ →重要度 ○スポーツクラブへの指導助言を行った。また、地域の行事等へスポーツ用具の貸出を行い、スポーツに親しみやすい環境を整えた。
		②体育施設の有効活用	実現度 ↑ →重要度 ○市内の各体育施設の修繕や永山運動公園トイレの洋式化を実施し、利用しやすい環境づくりに努めた。
		③各種団体の指導・育成	実現度 ↑ →重要度 ○各団体と連携し、大会やスポーツ教室を実施し競技人口の拡大に努めた。 ○全国及び九州大会に出場する選手に対し補助を行い、競技力向上に努めた。
	(3)文化の推進	①文化活動の振興	実現度 ↑ →重要度 ○市民発表事業（芸能・音楽）・演劇公演・青少年芸術劇場小公演などを行った。 ○芸術文化協会、郷土芸能保全連合会等の育成を行った。 ○文化センターの改修（防火設備）を行い、安全管理に努めた。
		②文化財の保護と活用	実現度 ↑ →重要度 ○重要文化財指定の島内地下式横穴墓群出土品の保存に努めた。 ○歴史・民俗の学習を行った。 ○県、市指定文化財の整備に努めた。
		③資料館の充実	実現度 ↑ →重要度 ○各種展示会（島内地下式横穴墓群発掘調査速報展、大戸諏訪神社絵巻展、写真に残るえびの地震展）を開催した。 ○えびの案内人講座、古代体験等の資料館講座を実施した。

◎えびの市教育委員会の自己点検・評価シート3（平成25年度事業）

大項目	中項目	小項目	点検・評価	
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	図書館 			

総合評価

1. 教育委員会の活動及び管理事務については、全ての分野について基本方針や施策を示し、実態把握・点検・指導助言援助を適切に行い、改善を図っている。
2. 学校教育については、最重要課題である小・中・高及び小・中一貫教育の趣旨徹底を図るとともに、教育課程特例校指定による特色ある教育課程の編成に取り組んだ結果、徐々に総合的な学力向上が見られてきた。えびの市学校教育五つの挑戦については、意識の高揚などなお一層の推進が必要である。学校施設の整備については、構造体の耐震化が平成24年度で完了したため、非構造部材の耐震対策を計画的に進めることとした。また、市内小中学校プール改修工事については、平成25年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施することで、十分な財源確保と計画的な事業推進を図った。このほか、全般的な老朽化施設の補修・修繕等を行い、児童生徒をはじめとする学校利用者の安全確保に努めた。
3. 社会教育については、生涯学習推進のため出前講座・講師人材登録等の普及とともに、市民大学やパソコン講座を開設し、生涯学習の体制を強化した。また、家庭教育の充実を図るため、親育て講座・子育て支援講座・子育て講演会などの各種事業を実施した。文化振興においては、小中学校において芸術家を招聘しての鑑賞会を開催するとともに、コンサート及び市民が企画・運営する音楽会などを実施した。資料館運営については、郷土の資料を公開するとともに、古代体験教室・資料館講演会などを行った。また、国の重要文化財である「島内地下式横穴墓群出土品」をはじめとする貴重な文化財の保護に努めた。体育振興については、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の関係団体の育成支援に努め、また、各体育施設の改修や修繕等を行った。相撲の競技力向上と底辺拡大を図るとともに十五夜祭等の伝統行事により地域の連携を深めるための相撲場を整備し、体育施設の充実に努めた。
今後、さらに生涯学習の推進体制を図りつつ、心豊かな意欲ある人づくりのための各種事業に努めていく。
4. 図書館運営については、指定管理者による市民目線に立った特色のある各種の講座や自主事業を行うことで利用者の拡大を図るとともに、利用者の要望を考慮しながら図書資料等を充実させ、より利用しやすい図書館の環境整備を行った。
5. 学校給食については、地元産の食材を使用する等安全で美味しい栄養バランスのとれた給食の充実に努めるとともに、各学校において食に関する指導を行い、食への関心を高めるため「給食だより」等の発行やリクエスト献立を実施した。
えびの市学校給食センター建設は、防災食育センターとしての機能を併せ持つ施設として建設できるよう事業推進を図った。

外部知見の活用

宮崎大学大学院 教育学研究科 准教授 押田貴久氏 の意見

1. 教育委員会の活動及び事務管理について

法令並びに平成25年度教育基本方針に基づき概ね適切に事務執行されている。

なお、1－(2)「教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信」に関して、市HP「教育・文化」の項目に「教育行政（教育委員会）」を追加し、教育委員会の活動及び事務管理に関する情報（例えば、各種会議開催案内・会議録等）を積極的に市民へ提供していくことで、さらに関心が高まると考える。

2. 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

法令並びに平成25年度教育基本方針教育施策に基づき、概ね適切に事務執行されている。

学校教育については、えびの市学校教育五つの挑戦に基づき、一貫教育を推進し、一定の成果をあげている。学校運営協議会制度を全校で導入しており、地域とともにある学校づくりの促進がより期待される。

社会教育については、生涯学習の推進体制を強化し、各種事業の充実、団体への支援が図られている。また、生涯スポーツに関しても競技者・団体・総合型地域スポーツクラブへの支援を通じ、市民の健康増進、体力づくり、技能向上に努めている。文化活動の振興および文化財の保護と活用についても様々な取組がなされている。

指定管理者制度による市民図書館の運営管理に関しても利用者のニーズに応えつつ、読書推進活動等を積極的に取り組み、学習環境の充実に努めている。

学校給食については、安全で美味しい学校給食の提供に向け、管理を徹底するとともに学校における食育の推進が図られている。

教育委員会による適正な事務の管理及び執行を通じ、えびの市の教育がよりいっそう充実することを期待する。